

まとめインセンティブにおける AdSense 広告配信停止について

本日、一部メディアやブログにおいて報じられております「NAVER まとめ AdSense 配信停止措置」につきまして、改めて今回の背景と、当社としての見解についてご説明させていただきます。

■AdSense 広告停止に至る経緯、詳細

NAVER まとめ上での AdSense 広告掲載は、まとめインセンティブという仕組み自体も含めて、Google の審査を通過した上で開始いたしました。今年 3 月末より Google からガイドライン違反の警告を頻繁に受け、4 月には AdSense 広告の全配信停止となりました。

その後、状況を改善し、再審査の上、AdSense 広告の掲載を再開することができましたが、段階的に警告を受け、その都度 約 30 万本のまとめをチェックし直すという作業を繰り返しながら、ガイドラインに沿った運用ができるよう、最大限努めてまいりました。※1

結果として、Google より問題の指摘を受ける回数は大幅に減り、ガイドライン違反の状況は大幅に改善しております。

このような状況のなか、

9/20、Google より、アカウント停止の危険性が非常に高いとの事前通告を受けました。

9/21、Google Japan の担当者よりアカウント停止を回避するために、全ての広告配信を停止するとの連絡を受け、

9/22、まとめユーザーページ上で AdSense 停止のご案内を掲載しました。

Google から一方的に広告配信が止められたわけではなく、アカウント自体の停止を避けるための Google Japan の自発的措置でした。

9/21 の段階では、広告の全配信停止は 9/23～26 のいずれかに実施されるとの説明でしたが、

9/27 20:30 現在、広告配信は停止されていません。

■アカウント停止の危険性が高まった理由

Google Japan 担当者からは、これまでの弊社の取り組みにより、Google から警告をうける対象のページは減ったものの継続しており、これらの累積によって、危険性が高まったとの説明を受けています。

「著作権侵害が AdSense 広告停止の理由」とする報道やブログがありますが、こちらについて一部補足させていただきます。

確かに、今回の AdSense 停止に先だって権利侵害に関する警告を受けていましたが、これはテレビ、ドラマ、アニメなどの動画のうち、違法アップロードされている動画（著作権侵害動画）を使用したまとめについての改善要請です。

NAVER まとめでは直接動画をアップロードする仕組みはなく、動画を扱う場合、YouTube、ニコニコ動画等、他社の動画共有サービスに投稿されたものを呼び出して表示することしかできません。

このため、我々には、どの動画が権利侵害なのかを判断することが非常に困難であったため、違法アップロードされている動画（著作権侵害動画）を含む可能性が高いまとめに対し、一律で広告掲載をやめ、権利侵害動画でないことを確認できた場合に広告掲載を再開する、という緊急措置を行いました。

この措置によって、Google が要請する改善はかなり進んだ状態でした。

今回、アカウント停止の危険性が高まった理由は、GoogleJapan 担当者の説明通り、わいせつを含むこれまでの警告の累積によるものです。

■AdSense 停止の影響

AdSense の広告配信停止が実行されたことが確認された後、翌日からグループ会社である Jlisting の広告を掲載できるように準備をすすめております。

AdSense 広告から Jlisting 広告に替わることで収益がかなり減額されると予測されますが、他の広告の導入や、広告枠拡大などを視野に引き続き検討していきます。

AdSense 広告の停止によって、NAVER まとめの将来を懸念する声を頂いています。

確かに、まとめ作成者の一部には、インセンティブだけが目的の方もいらっしゃり、その方達はインセンティブが減額されれば、作成本数が減るかもしれません。

一方で、インセンティブ目的だけではなく、まとめを継続的に作成している方も多くいらっしゃり、その方々の動機は、まとめる、という行為自体の楽しさや、キュレーションという新しい情報発信方法に対する興味関心です。

AdSense 停止によって分配額が減額されれば確かに影響はありますが、それは限定的なものだと考えています。

■まとめインセンティブの今後

まとめインセンティブは今後も継続し、より一層強化していく方針です。

もともと、まとめインセンティブでは、AdSense 広告を止めて別の広告や方法に切り替えることを具体的に検討していました。

確かに AdSense 広告は収益性が高いですが、まとめインセンティブという仕組みやコンセプトに適さない部分も多くあります。

AdSense のガイドラインを順守するために、すでに、かなり多くのまとめに AdSense 広告は表示されていません。

また、AdSense のガイドラインは非常に抽象的な表現で構成※2 されており、弊社として問題がないとの判断を

しても、後からガイドライン違反の警告を受けるケースも非常に多くありましたし、これによって、まとめ作成ユーザーの皆さまにも多大な迷惑と負荷をかけてきました。※1

少し時間はかかるかもしれませんが、AdSense を用いなくても、AdSense と同額、それ以上の利益にできる方法は他にもあり、その方が、まとめユーザーに、より良いキュレーションの環境を提供できる可能性は十分にあります。

その計画を進行している段階での、今回の AdSense 停止でした。

これまで、AdSense 広告で、ある程度の収益分配ができていたことで、現状を容認する空気もありましたが、今回の AdSense 停止は、将来に向けた良い契機になると考えております。

以上

※1 AdSense 広告に関するこれまでの取り組み

- ・2010年11月サービス開始前に Google Inc. の審査をうけインセンティブ制度を開始
- ・2011年3月、Google Inc. よりアダルト/性的補助およびフェチを含むコンテンツの改善要請が多発
- ・指摘に基づく受動的対応、および該当まとめを探索する積極的対応の二種類で対応
- ・2011年4月20日未明、全広告の配信が停止される
- ・NAVER の AdSense 広告停止ガイドラインを策定し一般に公開
- ・かねてより進行中だった積極的対応を完了し再審査を申請
- ・4月30日23時頃、広告配信開始
- ・7月、再度同内容での該当コンテンツ量が多いという再指摘、改善要請が多発
- ・全まとめの再審査を8月末日までかけて実施
- ・8月15日、著作権侵害コンテンツについても対応を進めてほしい旨の打診を受ける
- ・9月13日、著作権侵害コンテンツを理由に広告配信停止の可能性が上昇した旨の打診を受ける
- ・9月13日、動画まとめを中心に、侵害の可能性のある広告の掲載を停止

※2 Google AdSenseTM Online 標準契約条件

<https://www.google.com/adsense/localized-terms>